

キャラクター名 ルイーゼ・ヴィットーリア・ロストック プレイヤー名 \_\_\_\_\_

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	8
サポートクラス	ガンズリンガー	Lv.1:	ガンズリンガー	性別	女
称号クラス				年齢	19
種族	ヒューリン			境遇	渡来
出自(効果)	王侯貴族			目標	名誉

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	16	13	15	12	12	10	10
ボーナス	5	4	5	4	4	3	3
クラス修正	0	2	1	0	2	1	0
他修正							
能力値	5	6	6	4	6	4	3

HP	82
MP	73
フェイト	6

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ガンパード	10m	1	28	0	0	0	-2	0
左手									
頭部	闘士のバンダナ		1			3			-1
胴部	歪みの衣					6			
補助	白銀の腕〈アガートラム〉					2			
装身具	鷹の目			3					
能力値			6	0	6	0	4	12	10
スキル	デスターゲット			6					
その他	フェイス：グランアイン			2					
総計(右)			8	39					
総計(左)					6	11	4	10	9
総計(両)									m
ダイス数			4 d	2 d	4 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	6			6	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ハイHPポーション	万能薬
ハイMPポーション	
冒険者セット	
バックパック	
ベルトポーチ	
ポーションホルダー	
ハイHPポーション	
ハイMPポーション	
ハイMP	
馬	
万能薬	

現在重量：	11	所持金：	12350	預金・借金：	
最大重量：	23				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
プロビデンス	★	-	パッシヴ	-	-	-	1	
効果：作成時にフェイト+1								
スティール	4	3	DR後	武器	範囲(選択)	命中	4	
効果：武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SLx2]								
バタフライダンス	1	-	パッシヴ		自身		1	
効果：回避判定に+1D								
インタラプト	1	-	任意	視界	単体	自動成功	1	
効果：スキル妨害。								
ファニング	3	5	×ジャーアクション	武器	4体	命中	3	
効果：対象に射撃攻撃。								
アームズマスタリー魔導銃	1	-	パッシヴ		自身	-	1	
効果：武器を使用した命中判定に+1D								
ワンコインショット	5	4	ロール直前		自身	自動成功	5	
効果：物理及び魔法防御力を-[SLx3]=15								
デスターゲット	1	6	マイナーアクション		自身	自動成功	1	
効果：武器攻撃のダメージに+敏捷								
キャリバーガンパード	5	-	アイテム				5	
効果：魔道銃の攻撃力に【+SLx3】=15								
ロングバレル	1	-	アイテム				1	
効果：命中修正+1 攻撃力+2 行動修正-2								
キャリバー	1	-	アイテム		自身		1	
効果：キャリバーを取得								
	1							
効果：								
バタフライダンス	1		パッシヴ				1	
効果：回避判定に+1D								
ラストリゾート	1				自身	自動成功	1	
効果：エンゲージしている場合その攻撃は白兵攻撃								
ヒストリー	1							
効果：歴史に関し知力判定+1D								

ルイーゼ・ヴィットーリア・(以下略)・ロストック 19歳 女

貴族に生まれついたルイーゼが興味を示したのは歴史だった、自分が立っているのと同じ大地、世界の上に誰がいて何が起きて今につながっているのか、と紙の上で追っていく。壮大な歴史の果てに自分が意思を持って存在していることに思念を巡らすとあまりに奇跡的で、なにかが掛け違えば自分はこのにいないのではないかと一々考えるのが好きだった。そういうわけで彼女はいずれ学者になることを夢見て日々を過ごしていた。

しかし彼女の父が反逆を企てたとして処刑されることで学生であったルイーゼの生活は一変する。爵位も領地も奪われ、残った財産も一族で分割されて彼女の手に渡ったのはわずかな金と、反逆者の娘としての汚名、そして二丁の拳銃だった。もはや領地に住むことはできず、彼女が選んだのはほかの兄弟がしたように別の大陸に渡る事だった。衣類もすべて金にした、彼女の出自を表すものは長い銃砲身に刻まれた家紋のみとなった。

エリンディルに渡り冒険者となった今でも思い出すのは、学者を夢見て勉学に励んだ学生時代であり大衆に解放された図書館では思い出の本を読み返すことが習慣になっているあたり学者の夢は捨ててきていない。研究に専念するならそれなりの財産が必要なので、武功を挙げて貴族にでもなりたいたいと思っている。

「まあ、いつか貴族にでもなってもた色々勉強したいですわね」

